

令和 8 年 6 月 12 日決定

角田市第6次長期総合計画 後期基本計画骨子・構成

1. 骨子・構成について

「角田市第6次長期総合計画後期基本計画策定方針」に基づき、前期の成果と課題を真摯に検証し、「市民力咲き誇る。角田市 安心して、生き生きと、誇らしく暮らせるまち」の実現に向け、持続可能で、かつ誰もが自分らしく輝ける角田市を目指し後期基本計画を策定します。

令和9年度から令和13年度までの5年間においては、単なる現状維持ではなく角田市が持続的に発展するため、これまでの手法にとらわれない柔軟な発想と、デジタル技術を駆使した効率的な行政運営を念頭に、市民一人ひとりが心身ともに満たされ、真の幸せ「Well-being」を実感できる持続可能なまちづくりを追求します。

2. 計画書全体の構成

(1) 計画書全体の構成

計画書全体は、現行の前期基本計画を概ね踏襲し次の項目から構成する。

項 目	内 容
【総論】	
後期基本計画策定の背景	後期基本計画策定の趣旨、計画の構成と期間について記載
基本構想の実現に向けて	重プロにおける前期計画の評価や現状分析、後期基本計画に向けた視点について記載
	まちづくりの指標について
	市民意識調査による現状分析
後期基本計画の方向性	前期基本計画の見直しの考え方
【基本計画】	
重点プロジェクト（重プロのタイトルはそのまま、後期計画において、重点的に取り組むべき課題や施策について記載。施策の修正、追加も検討）	重点プロジェクト① 【市民力】
	重点プロジェクト② 【地域共生】
	重点プロジェクト③ 【地域資源フル活用】
分野別施策（行政分野ごとに施策を体系化したものを記載（SDGs についても記載）） 章のタイトルはそのまま、節・項の内容については	① 安全安心
	② 保健・医療・福祉
	③ 産業振興・就労
	④ まちづくり
	⑤ 教育・文化・スポーツ

現状に合わせて修正や追加を行う。	⑥ 都市基盤・生活環境
	⑦ 行財政経営
資料編	策定体制、策定経過、審議会、用語解説などを記載

(2) 重点プロジェクトの構成 (別紙 1 参照)

項 目	内 容
施策の内容	当該重点プロジェクトにおいて力を入れる施策について記載
基本目標	重点プロジェクトを推進するうえで目指す目標を記載
数値目標	目標達成における数値目標を記載
関連分野	当該重点プロジェクトに関連する分野別施策について記載

(3) 分野別施策の構成 (別紙 2 参照)

項 目	内 容
施策の方向性・目指す姿	課題に対応した当該基本施策の目指すべき方向性について記載
現状と課題	当該施策の現状と課題について、参考データを掲載し記載
主な施策	目指すべき方向を実現するための当該施策に位置づけられる各施策について記載
横断的な取り組み	縦割り組織を越え、複数の部署が目的を共有して連携しながら、総合的に取り組む施策内容について記載
KPI	重要業績評価指標
関連する個別計画	各施策の主な計画を記載
関連する主な法律・条令	各施策に関連する法律・条令等を記載
市民の取り組み	当該施策について市民が行う取り組みについて記載
企業・団体の取り組み	当該施策について企業・団体が行う取り組みについて記載

(4) その他

(2) 重点プロジェクトの構成、(3) 分野別施策の構成については、現状に合わせて追加・修正を行う。また、Well Being (ウェルビーイング) の視点や、KGI (重要目標達成指標) の記載についても検討する。

3. 進行管理の方法

後期基本計画を着実に推進するために、施策に位置づけられた事業の執行状況や客観的な指標による分析を中心として、常に計画の進捗状況と成果を把握し、必要に応じた施策の推進方法等の改善を行います。また、市民力を活かした進行管理の実施として、市民や外部

有識者の視点を取り入れ、計画 (PLAN) → 実行 (DO) → 評価 (CHECK) → 改善 (ACTION) を繰り返す PDCA サイクルの考え方に基づき進行管理を行います。

最終的なインパクト（最終目標 KGI）に向かって、各 KPI が論理的に繋がっているかを確認できるよう、ロジックモデルを活用した KPI 設定を行います。

こうした管理を通じて把握した計画の進捗や成果の状況、推進方法等の改善の考え方などについては市民にわかりやすく伝えます。